研究題目

　マイクロDCモータを用いたピンアレイディスプレイに関する研究

研究目的

　本研究では、アクチュエータとしてマイクロDCモータを搭載したピンアレイディスプレイについてその特性と有用性を明らかにします。ピンアレイディスプレイとは一定の範囲にピンがアレイ状に配置された触覚ディスプレイであり、それぞれのピンが駆動することよってヒトの手などに触覚刺激を提示するデバイスの総称です。

研究方法

あなたの利き手の手指を、写真にあるピンアレイディスプレイという装置に載せてもらいます。複数回(25回ごとに休憩、最大200回)ピンアレイディスプレイが駆動し、あなたの手指に触覚刺激を提示します。触覚刺激が提示されたごとにどのような刺激だったかについての質問にパソコン上で回答していただきます。また、実験終了時にアンケートに答えていただきます。連続する触覚刺激提示時間は5秒、間に十分な休憩を挟みながら行います。最後のアンケートの所要時間は5分程度です。実験全体の所要時間は1時間程度、最大1時間30分です。

謝礼

　本研究にご参加いただいた方には実験参加の謝礼として交通費を含め Amazon ギフト券 1,500 円をお渡しいたします。

注意事項

* 実験参加者の男女比や年齢分布の偏りを避けるため、大変申し訳ありませんがお申し込みいただいても実験にご参加できない場合があります。
* 平日は外部の方も工学部2号館に入館できますので、直接9階92A1実験室にお越しください。
* 土日祝日は工学部2号館に入館する際に入館登録済の職員証または学生証が必要となるため、土日祝日に実験に参加される方は工学部2号館の正門側スロープにお越しいただき、研究従事者にメールでご連絡ください。

連絡先

　研究従事者【調査担当】

* 東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻・修士2年　渡邊一正
* [oic.g0han@cyber.t.u-tokyo.ac.jp](mailto:oic.g0han@cyber.t.u-tokyo.ac.jp)
* 070-2214-4378

住所

　東京大学　工学部2号館

アクセス

　地下鉄利用 ・本郷三丁目駅 (丸の内線,大江戸線)徒歩12分 ・湯島駅又は根津駅 (千代田線)徒歩10分 ・東大前駅 (南北線)徒歩8分バス利用 - お茶の水駅 (JR中央線、総武線) ・都バス/茶51駒込駅、王子駅行又は/東43荒川土手行 - 東大 (赤門前、正門前、農学部前バス停)下車 ・学バス/学07東大構内行 - 東大 (龍岡門、病院前、構内バス停)下車) バス利用 - 上野駅及び御徒町駅 ・都バス/都02大塚行 - 湯島四丁目下車 (御徒町駅のみ) ・学バス/学01東大構内行 - 東大 (龍岡門、病院前、構内バス停)下車